

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax(06) 6651-6611

小林龍雄大本本部長をお迎えして 大阪本苑春季大祭を執行

木の花桜が五分咲きとなる陽気な日差しの中、感染対策を実施しながら参拝者の制限を解除して、4月10日(日)本部から小林龍雄本部長と吾郷孝志特派遣宣伝使をお招きして大阪本苑春の大祭が執行された。祭典は伶人・祭員入殿、祓式行事、斎主拝礼、献饌の後、斎主伊藤忠茂本苑長による「春季大祭祝詞・誕生祭祝詞」・「入試感謝報告祝詞・世界平安安全祈願祝詞」引続き「新型コロナウイルス入早期終息祈願祝詞」が奏上された。玉串捧奠では、斎主、小林龍雄本部長、吾郷孝志特派遣宣伝使、宣伝使代表、分所支部代表等が各々に敬虔にささげた。感謝祈願詞、讚美歌斉唱、続いて乙姫様礼拝と進み祭員・伶人退殿。伊藤香次長による「おほもとしんゆ」拝読にて終了。その

後、二絃の会による八雲琴「出雲詣」が奉納された。伊藤忠茂本苑長の挨拶では、「只今は、本苑中庭の木の花桜の開花の中、小林龍雄本部長、並びに吾郷孝志特派遣宣伝使をお招きして、春の大祭を皆さまと共に清々しくお仕えさせていただきました。現在、オミクロン株による感染者数は高止まりの状態が続いており、新たな変異株による更なる感染拡大が懸念されており、すが、教主さまは節分大祭のご挨拶で、「一昨年から続く新型コロナウイルスの世界的大流行は、変異株の出現で感染者が増加していますが、百年前のスペイン風邪が三年目の冬で普通の風邪と同じようになり、重症化や亡くなる人が少なく収まっていった例もあるように、このたびのパンデミックも収

束に近づいているのではないかと思っております。」との心強いお示しをいただいております。そして4月より新年度がスタートし、少年法が改正され成人年齢が18歳に引き下げられ、世の中が変わるうとしております。ポストコロナの時代に向けて、人類愛善活動を通じて大本の教えを多くの方々にお伝えしていきたいと思っております。現在ご協力いただいている使い捨てカイロを回収させていただきます。水をきれいにする活動や今回新たに古着を回収して途上国の子供たちにポリオワクチンを送る活動を本苑で試験的に行いたいと思っております。これからも簡単なことから取り組んでいきたいと考えておりますので、皆様の良い知恵をお貸しください。また、ウクライナへの義援金につきまして本部は、国際医療ボランティア組織アムダに愛善基金を送りました。大阪も本苑同様にウクライナに義援金を送りたいと思っておりますので、入口に義援金箱を置きましたので、ご協力よろしくお願いたします。この後、「行う人は岩のごとし」と題しまして、本部長より記念講話をしていただきますので、ご清聴宜しくお願いたします。庭の木の花桜も咲いてきておりますのでゆっくりとご鑑賞ください。来月も多くの皆さまと参拝できますように、引き続きコロナの終息祈願の継続をお願いいたします。」と述べた。その後水田良司編集部長のお知らせの後、小林龍雄本部長による講話を拝聴の後、質疑応答が行われ終了となった。昼食休憩後、小林龍雄本部長・吾郷孝志特派遣宣伝使も同席して分所支部長会議と本部との意見交換会を実施し散会となった。



1 参拝者
5 9 人



春季大祭



本苑長挨拶

大阪本苑春季大祭講話

【講話要旨】

「行う人は岩のごとし」
小林龍雄 本部長



大阪本苑春のおおみまつりにご案内頂きありがとうございます。本部長を拝命し1年半となりますが、コロナ禍の為に地方への出向ができませんでした。今回大阪本苑への出向が初めてとなります。こうして皆様にお会いできます事嬉しく思います。教主さまにおかれましては様々な行事にお元氣にお出ましただき大阪本苑に参ります事をお伝えしましたら「春の大祭おめでとうございますとお伝えください」とお言葉を頂戴いたしました。去る3月27日に密を避ける為に皆様にはご遠慮いただきましたが、開祖、聖師、二代教主、三代教主香良洲神社ご参拝110周年記念香良洲神社記念祭典「がありまして。前日26日伊勢神宮内宮参拝時には春の嵐といいますが雨風が大変強く教主さまが御垣内の鳥居の前に立たれた時、「ゴー」という音と共に強風が吹き去ったあと「何か大きなものを通りましたね」と教主さまはおっしゃられました。神楽殿では幾団体かの参拝のご紹介と共に、大本の歴史についてお調べくださってつくられた大本開教130周年の丁寧な「祝詞」を奏上くださいました。これも三重主会長の日野澄利様の普段の行いの賜物であります。氏子の方に伺いましたところ、日野澄利様は香良洲神社の掃除を何年も続けてこられ、宮司さまがご病氣の際には御祈願はもとよりご神水、お松と真心を尽くされ、みるみるうちに体調がよくなりました。当日も祭典にお仕えくださいました。日野主会会長様は「あれでならこそ」を実践されてこれですべての真心を陰ひなたなく積み重ねておられる姿に

書ばせていただきました。尊師様は、信仰書第一巻に「足らぬは努力」とお示しされました。二にも実行、実行することが大切。言心行致が重要です。率先して参加させてもらうことを大阪本苑の皆様から教わったのは、平成11年から12年にかけて脳死・臓器移植反対署名活動の時です。本部の目標は100万人の署名、そのうち大阪本苑の目標は10万人、私の所属しています神奈川主会の目標は2万人、ところが5千人にも届かず頭を悩ましていました。平成12年3月4日関東青年宣伝使5人と大阪本苑のノウハウを学びに来ました。

午後から街頭活動の実践に出たら全然違う。署名ボードを持った瞬間走り出す。ダメだったらすぐ次の方、全然ひるまない、すぐに行動、迷ってはダメ。神奈川に戻り総動員で前向きに始めましたら、うれしく2万名の署名を達成できました。大阪本苑は実に16万人の署名を達成していました。行動力、バイタリティ、悩んだり、迷ったりはしてから、この大阪本苑の実践が本部の先駆けとなっております。

今後の取り組みとしまして、人類愛善会活動を何としても前に進めたいと思っております。今の社会の様々な課題を乗り越えていくためには、祈りと実践が大事です。そのために、大本の神髄の人類愛善会の活動を広めたい、積極的にやりたいと思えます。教様のご挨拶にも人類愛善会活動はとても大切ですね、とお言葉を頂戴しております。はつきりしているのは、愛善活動をより多くの人により広く見られるようにしなければならぬということ、即実行していくことが大事です。令和2年8月本部長を拝命しまして、お土のにおいのする教団を目指すことを掲げています。人類愛善会の基本「お土の心」をこの大都会大阪でも松山の活動をお聞きし、これも農の形の実践であると思います。みづぼA-I-Z-E-N発酵堆肥を使ったお土づくりを進め、人類愛善会活動を通して今の時代を丁寧に生きていく活動にしていきたいと思えます。大阪本苑の皆さまのご支援、ご協力を節にお願いいたします。

なにはづ短歌会開催報告

4月の第114回なにはづ短歌会は4月9日 浅田弘子先生ご指導の下開催。出詠者16名、詠草32首
〔4月の詠草より〕 (敬称略)

女性祭式講習会に教へ合ひ
学びあふ中笑顔の溢る
出口 照代

破壊されしウクライナの街映す
テレビ人の欲望の恐ろしさ見る
増井 さえ子

短歌会は毎月本苑月次祭前日(土)午後1時より開催しています。詠草だけでも結構ですので本苑に送って下さい。お待ちしております。

大宗連からの報告

〔同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議〕

令和4年4月12日(火)午後2時より大阪本苑において大宗連第1回事務担当者会議を開催しました。会議前、飲ぎの家で直心会によるお抹茶接待と、八分咲きの木の花桜を御鑑賞していただき大変喜んでいただきました。会議は、22年度体制について、総会の日程、大宗連会費について、大宗連結成40周年記念行事について議論が交わされました。会議後、木の花桜を愛でながらの各種団体の方との意見交換をさせていただきました。

4月13日(水)には、大阪府立労働センターでの第45回大阪同和・人権問題企業連絡会の総会に出席させていただきました。



松山だより

松山献勞は、第1、3、5土曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。次回は5月21日(土)です。来月は6月4日(土) 6月18日(土)です。(天候、その他により中止の場合があります。)

4月乙姫様月次祭執行

青葉の美しい季節となった4月23日(土)午後1時より齋主II水田千寿、祭司II岡尾由貴・高枝悦美・久井照子、伶人II中畑祥子・小野なおみ各氏により清々しく執行された。樋口紀久子・松下佳子各氏は、つるかめ抄「教育編」を拝読。参拝者46人。祭典後は伊藤忠茂本苑長よりロシア軍のウクライナ軍事侵攻の早期終息を祈願すると共に、ウクライナ義援金のお願いがあり、本年開教百三十年のみろく大祭・開祖大祭の前日、当日に本宮山の月山不二に礼拝頂けるのでご参拝下さいとの事、また万祥殿・長生殿の畳の張替えの為の献金をお願いの旨も話された。水田連合会長からは今年も教主生誕祭での直心会バザーの見送りと大阪本苑で「古着 de ワクチン」に取り組み古着衣類の募集をされた。また直心会で作って販売している「蜜蝋ラップ」の説明をしました。その後は直心会自家製の梅シロップジュースを皆様にお配りして、のどを潤して頂きました。



新任宣伝使研修会開催報告

4月24日(日)大阪本苑において鈴木太郎愛善宣教師を講師に迎え宣伝使研修会を開催した。通常、宣伝使の昇任の研修会は本部で開催されるのであるが、過去3年ほどコロナ禍の影響により本部での開催が見送られていた。今回は過去5年間に於いて宣伝使に昇任された方々が対象であったが、久々の宣伝使研修会ということで多くの方々の参加をいただき活気のある研修会となった。神前礼拝の後、本苑長の挨拶、石川京さんの八雲琴の演奏による鎮魂で落ち着いた後、講話「宣伝使の心得」を拝聴した。

午後からみ手代お取次についての説明を受け、二人一組でお取次の実習を行った。また、質疑応答では、み手代お取次や宣伝使、霊祭等についての様々な質問がだされ、講師の先生に丁寧な回答をいただいた。研修会では、大いに盛り上がり、参加者からは大変充実した1日を過ごせたと好評でした。受講者35人



講話する鈴木太郎 愛善宣教師



講話「宣伝使の心得」



お取次の実習



末延隆利特任宣伝使による鎮魂

四代教主毎年祭選挙執行

4月29日(祝)午前10時より、21年目の四代教主様毎年祭選挙祭が、齋主・高瀬健二本苑次長のもと執行された。

参拝者7人

本苑所蔵お作品紹介

【一作】 三代教主さま
【お軸】 瑞月焼王仁手つくり花ごころも



水指
三代教主さま 造
五代教主さま 識



茶杓「澄心」
五代教主さま

●5月～6月(一部) 行事予定

5月8日(日)	本苑月次祭 分所支部長会議 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	AM 10:00
10日(火)	祭服クリーニング 大阪本苑書道部 エス語講習会(初級文法)	AM 11:00 PM 1:00 PM 2:00
11日(水)	お茶	AM 10:00
12日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
15日(日)	分所支部月次祭	
19日(木)	浄書【中止】	PM 2:00
20日(金)	宣教会	PM 8:00
21日(土)	常設講座「死んだらどうなるの?」 祭式講習会 松山献勞	AM 9:00 AM 9:00 AM 9:00
22日(日)	祭式講習会 葬祭研修会	AM 9:00 AM 9:00
24日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 2:00
25日(水)	お茶 生きがい公開講座(配信)	AM 10:00 PM 7:00
26日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
27日(金)	エス語同好会 参事会	PM 2:00 PM 7:00
28日(土)	常設講座「人は何のために生きているの?」 乙姫様月次祭	PM 1:00
29日(日)	大阪本苑青年交流会 春のレクリエーション	AM 8:30

6月2日(木)	謡「大本心謡会」	PM 2:30
3日(金)	運営委員会	PM 7:00
4日(土)	常設講座「神と人との関係」 松山献勞	AM 9:00 AM 9:00
5日(日)	分割道場修行(1日目) 分割道場修行(2日目)	AM 9:00 AM 9:00
8日(水)	お茶	AM 10:00
9日(木)	霊界物語拝読会 謡「大本心謡会」	PM 2:00 PM 2:30
11日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備 祭典リハーサル	PM 1:00 PM 1:30 PM 3:00 PM 7:00
12日(日)	本苑月次祭 島本光久愛善みずほ会会長講話「農は国の大本」 (準備・掃除)御津ノ浜・貝塚・鶴橋・若松 分所支部長会議 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	AM 10:00

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。

●み手代お取次

- 6月月次祭 小佐々 明 宣伝使
 - 7月月次祭 西野 春光 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

神饌物献納御礼

4月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 杉谷 直樹様 (天満)
- 岡尾 由貴様 (玉川)

マイ箸
マイボトル
マイバック
マイ祝詞・讃美歌

SDGs

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」



YouTube



大本大阪本苑
本苑月次祭・行事をライブ配信
「霊界物語役割拝読」の録画配信



人類愛善会大阪
「令和の生きがい公開講座」
「生きがいの探求」録画配信

大阪本苑ホームページ



スマホをお持ちの方はQRコードを読み取りご活用ください。

本苑事務奉仕者募集

長年ご奉仕頂いていた那須裕司氏が本年9月をもって定年退職される為、新たに本苑事務に従事して頂ける方を募集致します。
【委細面談】

本苑日誌(4月)

1日	運営委員会
2日	常設講座 松山献勞(13人)
5日	エス語講習会(初級会話)(3人)
6日	お茶(8人)
7日	霊界物語拝読会【中止】 謡「大本心謡会」(4人)
9日	短歌会(10人) 誠心会幹事会
10日	メディア制作室準備 本苑春季大祭(59人) 分所支部長会議
11日	文化教室(10人) 祭服クリーニング(60人) 大阪本苑書道部(14人) 大宗連事務担当者会議 世界連邦国史学会本苑来苑 宣教会
12日	常設講座(1人)
14日	分所支部月次祭
15日	浄書【中止】
16日	謡「大本心謡会」(4人)
17日	エス語同好会【中止】
21日	参事会
22日	常設講座
23日	乙姫様月次祭(46人)
24日	新任宣伝使研修会(35人)
26日	エス語講習会(初級文法)【中止】
27日	お茶(8人)
29日	生きがい公開講座【配信】 四代様毎年祭遥拝祭(6人)
30日	運営委員会 松山献勞(13人)

帰幽報告(令和4年4月)

岡田 守道 毘古(東大阪分所)
4月13日 帰幽享年87歳
つつしんで哀悼の意を表します。